

姫路海上保安部長公示第29-1号

港則法第37条第1項及び第37条の5の規定により、次のとおり船舶の航泊を禁止したので、第37条第2項の規定により公示する。

平成29年4月28日

姫路海上保安部長



相生港・相生ペーロン祭前夜祭海上花火大会の実施に伴う航泊禁止について

標記花火大会が、相生港・兵庫県相生市旭1丁目地先海上において実施されるため、下記のとおり船舶の航泊を禁止する。(当該作業に従事する船舶及び官公庁所属の船舶を除く。)

記

1 期間

平成29年5月27日(土)1930から2050まで又は花火打揚げ終了時(荒天などにより実施できない場合は、翌28日(日)の同時間帯とする。)

2 区域

次のイ点とロ点を結ぶ線、ハ点と二点を結ぶ線及び陸岸に囲まれた海域  
基点 相生港内、工和橋北側東基部

イ点 基点から94度 560メートルの地点

ロ点 イ点から249度 260メートルの地点

ハ点 基点から115度 940メートルの地点

二点 ハ点から205度 200メートルの地点

3 その他

(1) 航泊禁止区域を明示するため、別図のとおりイ点とロ点を結ぶ線上に標識灯(単閃黄光、毎4秒1閃光、光達距離2.7km)6基、ハ点と二点を結ぶ線上に船舶進入防止用工作物を展張し、標識灯(単閃黄光、毎4秒1閃光、光達距離2.7km)5基が設置される。

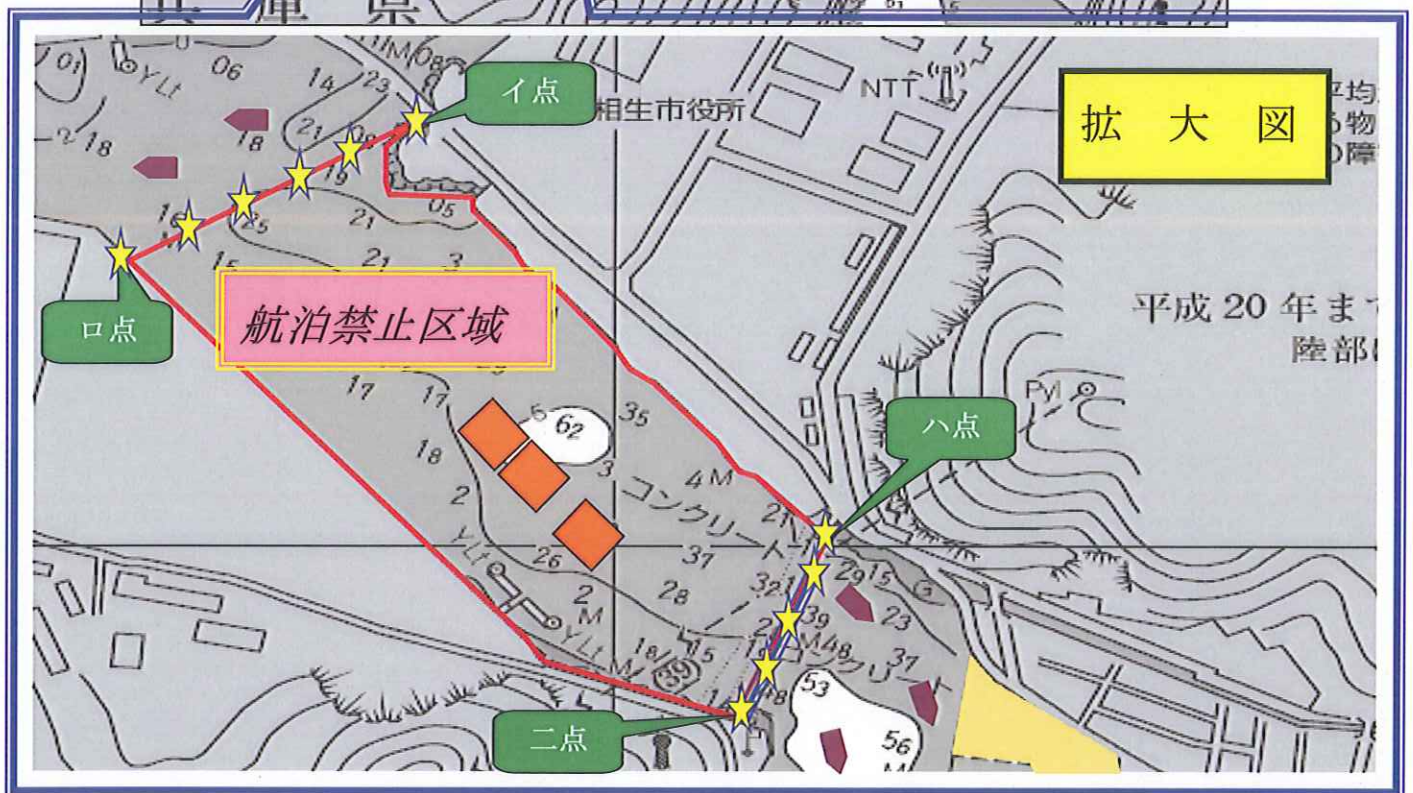
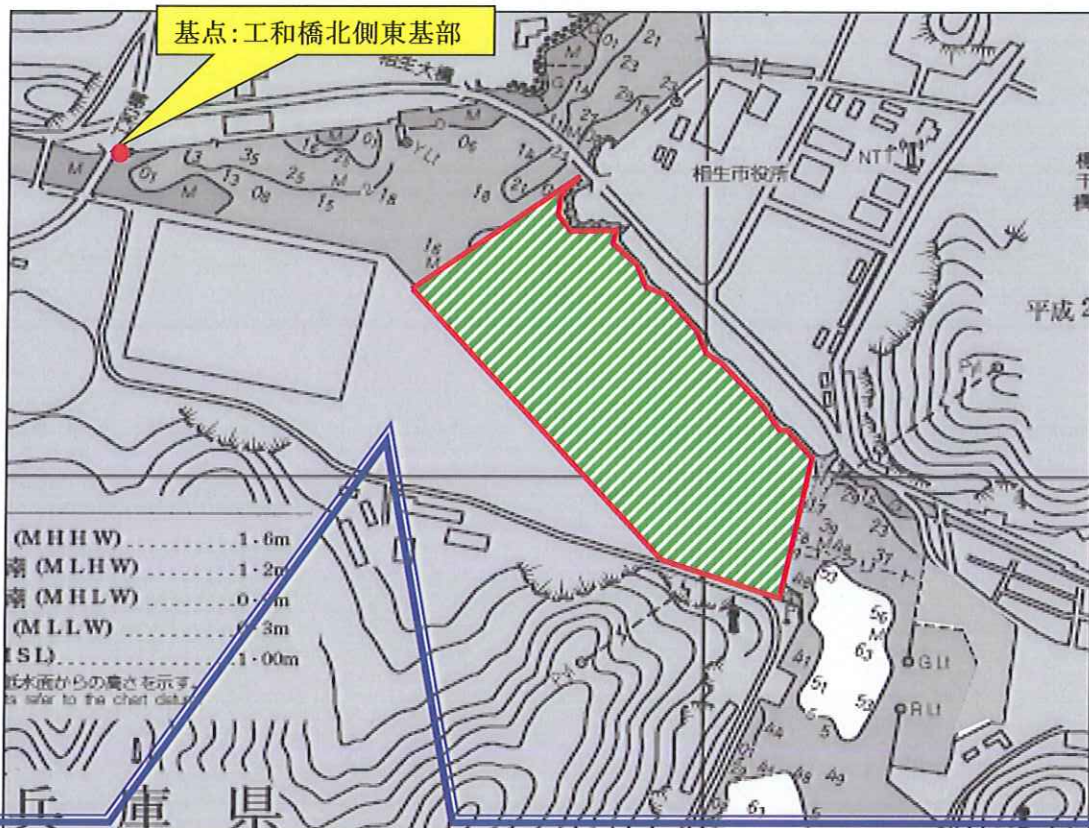
船舶進入防止用工作物の先端(ハ点側)に、25メートルの開口部を設けている。

(2) 周辺海域には、警戒船5隻が配備されている。

(3) 1500頃から水路中央部付近に、花火打揚げ台船3隻が係止されている。





(4) 本花火大会終了時をもって、船舶進入防止用工作物は開放・標識灯は撤去される。

別 図



基点 相生港、工和橋北側東基部  
 イ点 基点から94度560メートルの地点  
 ロ点 イ点から249度260メートルの地点  
 ハ点 基点から115度940メートルの地点  
 ニ点 ハ点から205度200メートルの地点  
 ※全て護岸上

凡例

-  船舶進入防止用工作物
-  標識灯(黄色4秒1閃、光達距離2.7km)
-  警戒船
-  花火打揚げ台船